

旅



今日もJALグループの翼をお選びいただき、ありがとうございます。

今月末、年に一度の「ツアーズムEXPOジャパン」が初めて愛知県で開催されます。世界や日本の各地から、1000以上の自治体や旅行会社、エアラインなどが集結する旅の祭典です。昨年、私も足を運びましたが、各ブースの展示や地元の皆さまとの会話を楽しむ中で、「旅先リスト」がすっかり増えてしまいました。

最新データでは日本人のパスポート保有率は約17%、諸外国と比べると大変低い数字です。また、旅行に関心が高い方でも、5年以上海外旅行をしていない方が2割以上というデータもあります。何度も訪れる心休まる場所を見つけに。未知の体験を求めて新天地へ。そのきっかけを探しにツーリズムEXPOジャパンにお出かけになつてはいかがでしょう？

さて、コロナ禍を経て、人々の旅への期待はますます多様化して

います。JALグループもさまざまな旅の形をご用意していますが、そのひとつに「学び」をキーワードにした「旅アカデミー」があります。テーマごとに講師を迎えて行う事前セミナーと現地体験を組み合わせ、いわゆる観光とは一味違う形で土地の魅力に触れていきます。大変嬉しいことに、ご参加後、その土地を繰り返し訪れたり、地域の取り組みに投資をしたりと、深いつながりを築く方がいらつしやいます。参加された方の目的はさまざまですが、いただいた感想から、同じ想いを持つ講師や仲間、地域の方々との出会いが、その土地での体験を一層豊かなものにし、旅先を特別な場所へと変えていることを感じます。

私自身、旅の思い出を振り返りますと、街中でふと耳にした音楽

や、地元の学生さんとのやり取り、偶然相席した異国の旅人との会話など、その時の空気感まで蘇るような生き生きとしたシーンが最初に浮かんできます。それはきっと、実際に見聞きしたものや人との出会いに、「この場所や人が好き」「また来たい」と心を動かされたからなのだと思います。インターネットやテレビからは手に入らない、訪れたからこそ得られる体験です。さまざまな場所や人と出会い、五感をフル活用して湧き上がる旅の感動は、人生をより豊かにしてくれるはずです。折に触れ旅に出て、その時にしか得られないものを積み重ねていただく——JALグループがそのお役に立てたら、これほど嬉しいことはありません。次回のご搭乗も心よりお待ちしております。

イラスト／山本祐布子

とっとりみつこ／1964年、福岡県久留米市生まれ。1985年4月入社（客室乗務員）。2019年に客室安全推進部長、2020年に執行役員（客室本部長）、2022年に常務執行役員（客室本部長）に就任。同年6月に専務執行役員（カスタマー・エクスぺリエンス本部長）に就任。同年6月に代表取締役専務執行役員（グループCEO）に就任し、翌2024年4月から現職。趣味は音楽鑑賞と大河ドラマを見ること。

